「関市のうつりかわりと昔の道具教室」を市内小学校で開催しています

市民の皆様から寄贈いただいた＜昔の道具＞と、
関市・関市立図書館等で所有している＜今と昔の航空写真＞を活用して、
小学校３年生社会科の出前授業をおこなっています。

小学校３年生の社会科「市のうつりかわり」は、
「わたしたちのまちや人々のくらしは、どのようにかわってきたのか調べてみましょう」
を目標にした単元です。
関市文化財保護センターでは、この単元ができた３年前から、
小学校周辺の「今の航空写真」と「昔（50～70年前）の航空写真」を教材として準備し、
出前授業をおこなっています。（1月18日～2月10日）
昔と今の、まちの「変わったところ」や「変わらないところ」を学ぶ授業を支援し、
同時に、昔の電話機や計算機などを活用して、
道具の歴史と変化を実物で知る学習を進めています。

※学校ごとにスケジュールが決まっています。また、学校によって取材の可否がありますので、
取材を希望される場合は、あらかじめ関市文化財保護センターへご連絡ください。

担当：関市協働推進部文化課　関市文化財保護センター　森島、坂野
TEL　0575-45-0500　FAX　0575-46-1221　武芸川町八幡1446-1（武芸川事務所2階）